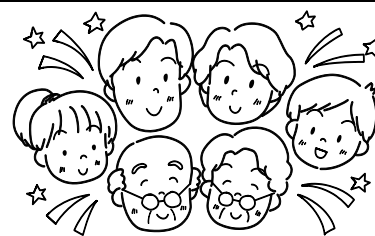


ふくし：わたらい

社 協 情 報



3 月号

ふれあいネットワーク



度会町社会福祉協議会

<http://www.watarai-syakyo.com/>

R5・3・2発行

TEL 62-1117

節分の食事と豆まきを楽しむ♪



老人デイサービスでは2月1日から7日までのすべての曜日の利用者さんに毎年恒例の節分の豆まきを楽しんでいただきました。

2月3日は昼食も太巻き寿司やつみれ汁など、節分ゆかりの食べ物ができました。いつも小食の利用者さんもお腹の中に入れてしまわ「あぁ美味しかったわ」と満足そうにおっしゃっていただきました。

レクリエーションでは、

職員が鬼になり体のあちこちに大小さまざまな風船をつけ、新聞紙を丸めて作った豆やおじゃみを風船にめがけて投げ、落とすゲームを行いました。この豆は手先の運動を兼ね利用者のみなさんに作っていただいたもので、「あの新聞紙はこれに使うやつやったんか」と笑顔で投げられてました。利用者さんの前を動き回る鬼や、早く動きすぎて自ら風船を落としてしまう鬼を見て「あの鬼どんくさいな」と大笑いされたり、「ああ

～度会町通所介護事業所～

もう少しで落ちたのに！」「あの鬼すばしっこいな」と悔しそうにされたり、とても楽しんでいただきました。



豆まきを楽しむ利用者



デイサービスってどんなところ？

みなさんは、デイサービス(通所介護)ってどんなところかご存知でしょうか？デイサービスとは、要介護認定を受けた方などが日帰りで通う介護事業所のことで、ご利用される方が出来るだけご自宅で自立した生活が送れるようにしたり、他の方との交流を通し社会的孤立感の解消や認知症予防を図るところです。またご家族の介護負担を軽減する目的もあります。度会町指定通所介護事業所のサービス内容は、送迎、入浴、食事、看護師による健康チェック、レクリエーション、創作活動などです。

ご利用者様にインタビュー☆

◎日頃デイサービスに来て頂いている利用者様の声をご紹介します。

【S.K様 男性 ご利用期間・・・2か月】

デイサービスの楽しみはなんですか？

「いろんな人と話したりオリジナルの俳句を考えて書くことかな。最初は週1回の利用やったが楽しくて週2回に増やした。最近皆の前で2曲カラオケ歌ったわ！いつも1曲やけどな。」

インタビュー中、終始笑顔でお話して下さいました。書いていただいた俳句は利用者みなさんが過ごしている部屋に飾らせて頂いています。

コロナ禍で出かける事が少なくなり、人と会ったり話をする事が減ってしまった方、家にこもりがちで体を動かしたい方や、デイサービスを利用してみようか悩んでいる方は一度ご相談ください！見学やレクリエーション体験もいただけます。ご興味のある方はご連絡下さい。



レクリエーションをする様子

度会町指定通所介護事業所 0596-62-1117 中津

楽しく踊ろう！健康体操！

～度会町ボランティアグループ連絡会親睦交流会～

令和5年2月5日(日)に度会町ボランティアグループ連絡会の親睦交流会が開催され、28名の会員が参加しました。

今回は『楽しく踊ろう！健康体操！』として、三重県レクダンス協会会長 平沼 美智子 様をお招きし、音楽に合わせた楽しい健康

体操やダンス、レクリエーションなどを教えていただきました。

参加者より「楽しくて、あっという間に時間がながれた」「教えてもらったレクリエーションや体操を、今後の地域でのボランティア活動に活かしていきたい」「身体がほぐれて、リフレッシュできた」との感想をいただきました。



レクリエーションや体操をする皆さん



「ストレッチでこころと体をリフレッシュ」

日時 3月13日(月) 午前10時～11時30分
場所 度会町保健センター 集団検診室
講師 リハビリ訪問看護ステーション あした葉 様
※ 切 3月9日(木) 定員20名

参加費：無料

・介護している方とされる方が自宅で一緒に取り組める比較的負荷の少ないストレッチや、介護者の方のこころと体をリフレッシュする体操。
・日頃の悩みを相談できる時間もありますのでお気軽にご参加下さい。

南伊勢高校 福祉体験教室

令和5年2月8日（水）に南伊勢高校度会校舎で2年生を対象に福祉体験教室を開催しました。今年は『ふれあいの中で、共に生きることを～車イス体験をおし、身近な“ふくし”についてかんがえてみよう～』をテーマに『ふくし』についての学習と車イス体験を行いました。

まず、『ふくし』についての学習では、ふくしは、“ふだんのくらしのしあわせ”という意味があり、その主人公はあなた自身で、家族や周りの人たちが幸せになるために何が出来たらと身近にあるふくしについて考えてもらいました。その後、車イス体験を行

いました。車イスの介助の方法を学び、実際に段差やスロープを乗り越える体験をしました。「車イスに乗ることは思っていたより難しかった」「介助するときにはコツや工夫、声かけが大切なんだということが分かった」との感想をいただきました。

また、「災害時にもし停電が起き、エレベーターやエスカレーターが止まったら車イスを使用している方はどうやって避難しますか？」という問いかけをし、皆さんで考えてもらいました。その後、車イスに乗ったままの状態での階段の乗降方法について体験をしてもらいました。



車イス体験をする生徒の皆さん



ボランティアのつどい ～度会町ボランティアグループ連絡会～

令和5年2月12日（日）にボランティアの集いを度会小学校体育館で開催し、度会町ボランティアグループ連絡会の会員21名が参加しました。この集いは、地域のボランティアの交流を目的に毎年開催しています。

今回は、『防災運動会』をテーマに、クイズ、借り物競争、ヘルメットDEバケツリレーなどを行い、防災についてレクリエーショ

ンを通して学び考え、体験してもらいながら交流をしました。

災害時には物資も少なくなり、自宅にあるもので必要な物をつくったりして代用しないといけない場面が出てきます。その一例として『毛布担架』を紹介しました。毛布と物干し竿を使って担架をつくり、その上に大きなぬいぐるみと重しをのせて運ぶリレーを行いました。こんな風に自宅にあるもので担架をつくることのできるのには知らなかった」「日頃から災害時に備えて備蓄品など様々な準



備をしておかないといけないと改めて思った」との感想をいただきました。

最後に参加者全員で『巨大くす玉割り』に挑戦し、日頃の生活にも役立つ防災グッズをゲットしてもらい、記念撮影をしました。



毛布担架リレーをしている様子

ヘルメットDEバケツリレーをしている様子



無料法律相談のお知らせ

法律に関する心配ごと、悩みを抱えている方の相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

日時 **4月19日（水）**
午後1：30～3：30

場所 度会町地域福祉センター

相談員 弁護士 北岡雅之 氏

※事前に度会町社協へ予約が必要です。
☎62-1117 上村まで

吉田福祉基金様より 加湿空気清浄機を寄贈していただきました

2月24日（金）に、多気町にある吉田福祉基金会館で、吉田福祉基金寄贈品並びに目録贈呈式があり、加湿空気清浄機1台をご寄贈していただきました。

いただいた加湿空気清浄機は、地域福祉センター内老人デイサービス等で使わせていただきます。ありがとうございました。



4日 食事サービス
7日 食事サービス
11日 食事サービス
14日 食事サービス
18日 食事サービス

19日 無料法律相談
20日 民生委員児童委員定例会
21日 食事サービス
25日 食事サービス
28日 食事サービス

